

新たな可能性を掘り起こせ/安食弘幸著より

牧師であり、モチベーションスピーカー、哲学博士の書いた「ビジネスの金言集」

子育てワンポイント 励ましのことば32

バックナンバーはHPからご覧頂けます

可能性を掘り起こす教育

ゲートは「彼らが当然そうであるべきように、人々を扱いなさい。そうすればあなたは、彼らがそうあるべきものになるのを助けることになるだろう。」と言いました。これは人を育てるときの大原則です。この原則を、教育現場で実践して、効果を上げた教師が、物理学者で大学教授のフロイド・ベーカー博士です。

彼は、学期はじめにいつも学生にこう言いました。「私は勉強しない学生は好きではない。だから君たちは全力を尽くして頑張らなければならない。念のために言うておくが、君たちのうち50%はパスしないだろう。それが、自分にならないように気をつけたまえ」と。不思議なことに、彼の予想は常に実現します。つまり50%の学生がいつも落第し、ベーカー博士は、最も落第生を出した教授こそ優秀なのだと言い張っていました。

そんな彼は、妻と一緒に教会に通い始めます。そして聖書を読むうちに、自分の学生たちに対する態度が間違っていたことに気づくのです。そしてコリント人への第一の手紙13章を読みながら「自分には愛がなかった」と認めます。

それから彼の態度が変わりました。彼は学生たちに向かって言いました。「私は君たち全ての者がパスすることを望んでいる。君たちが合格することを見るのが私の職務。課題は難しくても、君たちは必ずパスできるはずだ!」

このあとクラスの雰囲気が変わり、学生たちはみな合格するようになったのです。彼は問題や採点基準は変えませんでした。ただ、学生たちに対する態度を変えたのです。それだけで学生たちは変わりました。教育の目的とは、生徒を傷つけることなく、彼らを信じて、可能性を掘り起こすことだったのです。

今日は「子ども祝福式」子ども達への私たちの態度を変え、いつも彼らを信じ期待して、可能性を掘り起こす親でありたいと願います。God bless you! 牧師 倉知契



God is good all the time!
瀬戸カルバリーチャペル

「子育てワンポイント」バックナンバーは、HPからご覧頂けます。
土日礼拝と木曜祈禱会をYouTubeで配信中!

